

## WO クラス成績の変更について

2012年12月23日(日)に開催いたしました本連盟主催ミドルセレクションにおいて、一部の方の成績に誤りがあることが判明いたしました。ラップタイム、合計タイム、順位に一部変更がありますのでご確認ください。

### 1. 成績の変更(すべて WO クラス)

北川 達也 様	誤) 3位 (0:41:29)	→ 正) 2位 (0:40:45)
阪本 博 様	誤) 2位 (0:41:28)	→ 正) 3位 (0:41:28)
北川 仁美 様	誤) 5位 (0:48:08)	→ 正) 5位 (0:47:15)
辻村 修 様	誤) 9位 (1:00:40)	→ 正) 9位 (1:00:18)
河原 節子 様	誤) 10位 (1:24:04)	→ 正) 10位 (1:23:22)

この他、北川達也様、北川仁美様、辻村修様、河原節子様のラップタイムに変更があります。変更後のラップタイム等詳細は **Lap Center** でご確認ください。

### 2. 計時ミスの原因(推定)

- 一、リフトアップスタートで用いたアクティベートユニットの電池不足または故障
- 二、不適切な計セン処理

本選考会の計セン処理において、WO クラス参加の北川達也様、北川仁美様、辻村修様、河原節子様の四名(以下「四名」と表記させていただきます)に「指定時刻より早くスタートした可能性」がある旨、警告が表示されました。当該の四名について指定時刻でのスタートが確認されたため、Eカード内部のスタート時間を本来のスタート時間に合わせる処理を行いました。しかしながら、この処理により本来正しい通過時刻が記録されていた1つめのコントロール以降の通過時刻までもが変更されました。この処理手法は、スタート時間のズレの原因が、個別のEカードまたは計セン側にある場合は概ね手順通りのものになると思われませんが、今回のようにアクティベートユニットに不備があった場合は誤った記録が算出されることとなります。

例.)

#### ◆本来のタイム(正式記録)

△ 12:00:00 → 1 12:04:24 → 2 12:11:06 → ... → ◎ 12:52:14

#### ◆アクティベートユニット故障と思われる事象が発生した際のEカード内部の記録

△ 11:59:20 → 1 12:04:24 → 2 12:11:06 → ... → ◎ 12:52:14

#### ◆本選考会における計セン処理によって生じた誤った記録(40秒ずらす処理)

△ 12:00:00 → 1 12:05:04 → 2 12:11:46 → ... → ◎ 12:52:54

当初 Lap Center に掲載していましたラップタイムやチャートは計セン処理後の誤ったデータとなります。このチャート記録(リアルタイム表記)を閲覧した方からの「現実の前後の競技者とのコントロール通過順序が異なっている(先にパンチしたのにあとにパンチしたように表記されている)」というご指摘を受けまして、今回のデータ処理のミスが発覚いたしました。

今回、スタート業務(リフトアップスタート時)に用いたアクティベートユニットに不備があったと断定した理由は以下の通りとなります。

- 1.) 前述のご指摘のような状況は、記録修正前の E カード内部の通過情報を適用することで再現可能(辻褄があう)なこと。
- 2.) ゴールにおける補助計時に記録された時刻が、記録修正前の E カード内部のゴールユニットパンチ時刻と一致したこと。
- 3.) 該当の四名が同一レーン・コースからほぼ同一の時間帯にスタートしたこと。

ただし、同一レーンの前後の時間帯で正しく出走された方もいらっしゃることで、また該当四名の方についても E カード記録時刻の解析から 1 分前の E カード動作確認は問題なく行えたと思われることから、ユニットが正しく動作した場合と動作しなかった場合があったと考えられます。

なお、同一レーンを使用した WS クラスについては同様の事象は発生しておらず、成績の変更はありません。

本件により、WO クラス出走の半数の方の成績に変更が生じる事態となりました。該当の皆様にはご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。

2012 年度関西学連ミドルセレ実行委員会  
競技責任者および計セン担当 山下智弘